

誰かを感じるウェブコミュニケーション

—ブラウジングコミュニケーター「Antwave」の開発—

Browsing Communicator
Antwave
ブラウジングコミュニケーター・アントウェーブ

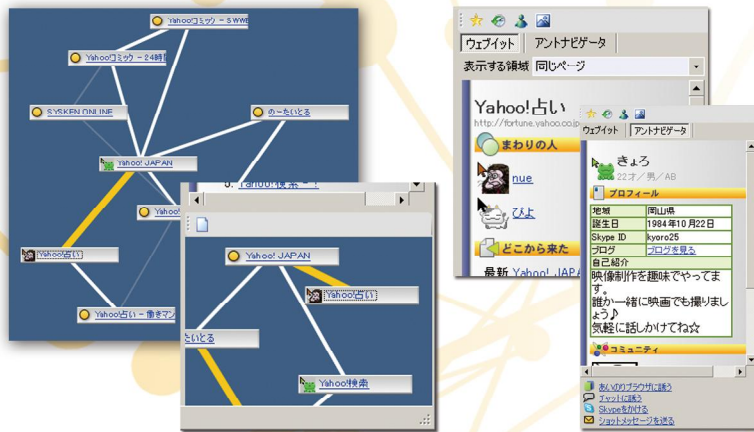
■開発者
井上 恭輔（津山工業高等専門学校）

この瞬間、全世界で何万人もの人間がインターネットへアクセスしています。しかし、今までのウェブブラウジングでは「他人の存在」を「感じる」ことはありませんでした。Antwaveは「ブラウジング」という作業の共有によって、誰かを感じ、出会い、そして共にネットを歩き出すことができる、新しいネットワークコミュニケーションシステムです。



STEP 1 エクストラリンクでインターネットをぶらぶら歩き

エクストラリンクはユーザのページ遷移によって形成されるインターネット上の「けもの道」です。多くの人があつたリンクは、より太くなって行き人が通らないリンクは廃れて、やがて風化してしまいます。Antwaveではエクストラリンクによるナビゲーションを実現し周りのページを閲覧中のユーザにチャットやSkypeで気軽にコンタクトを取ることができます。特に調べたい物が決まっているわけじゃない。そんな時は“ネットのけもの道”エクストラリンクを辿ってみるのはいかが？人混みの中には面白いネタや新しい出会いが待っているかもしれません。



STEP 2 あいのりブラウザで一緒にネットの旅に出よう

あいのりブラウザ機能は、エクストラリンク上で出会った人と同じ画面を見ながらウェブブラウジングを楽しむ機能です。文字通りブラウザを「あいのり」し、表示ページアドレスはおろかスクロール位置やデザイン、入力内容も同期し、完全に同じ画面を見ながら多人数でブラウジングを行うことができます。画面には人数分のマウスポインタが縦横無尽に動き回りフリーハンドによる書き込みや、スタンプを押すことができます。定型的意思表現はアニメーションで相手に伝えることも可能です。その場で気が合った人とネット上の美術館を巡る、通販サイトで購入前にベテランに指南してもらおう、友達と新発売のゲームのサイトを訪れてワイワイ騒ぐ。さあ、楽しいブラウジングツアーのはじまりです。

